

講義名称	教育相談	担当教員名	成田 小百合
科目群	幼免科目 (L)		
科目区分等	教職 (TT) 幼免必修	単 位	2
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	CLTT2202

授業のキーワード	保育・教育相談 カウンセリングマインド
授業の概要	保育者として教育相談を行い上で必要な知識と心理臨床的な関わりについて学びます。教育相談は、子どもや保護者が自らを語り、自己実現を促しながら、問題解決していく支援であり、これらを実践的に学習します。
期待される学習成果 (目標)	1 保育におけるカウンセリングマインドを理解する。 2 教育相談に必要な基礎的知識・技法を習得する。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	幼稚園における教育相談とは	教育相談とは何か。
2	相談ニーズとカウンセリングマインド	カウンセリングマインドとは何か。
3	乳児期の発達理解と相談・支援	2歳未満の子どもの発達の様子
4	幼児期～思春期の発達理解と相談・支援	思春期までの子どもの発達の様子
5	子育て支援の視点からみた保護者対応	親育ちのための発達支援
6	発達障がいや気になる子どもへの理解	発達障害や気になる子どもとは？
7	気になる子どもへの保護者とのかかわり	保護者への関わりにおいて保育者が留意すること
8	子ども理解のためのアセスメント	幼児期の心理発達とアセスメント
9	カウンセリング基礎理論	受容・共感・自己一致
10	保育場面でのカウンセリングの基本事項	カウンセリングとは？
11	保育場面でのカウンセリング技法	カウンセリングの技法
12	園と地域における専門家との連携	コンサルテーションとは？
13	コンサルテーション事例	事例検討
14	保育者の専門性と相談活動	事例検討
15	まとめ	対人関係の基礎トレーニング

定期試験	教育相談に関する基本的事項を問う記述試験を実施する。
授業時間外学習	予習 2時間 復習 2時間
評価方法	授業時の小レポート20% 期末試験80%
使用する教科書 (必ず購入してください)	小田豊・秋田喜代美「子どもの理解と保育・教育相談」 (株)みらい
参考文献	富田久恵「保育カウンセリングの原理」 ナカニシヤ出版 伊藤健次「子ども臨床とカウンセリング」 (株)みらい